



高見貞子

學園便り

遊樂部学園
自治会

九月十八日午前八時三十分、出席者十三名を乗せて八雲町バスにて出発、最初の研修先はNHK函館放送局、予定時間より早く十時に着く。放送局の女性職員が案内説明してくる。大きなスタジオにここではお早う日本PM四時二ユースの下読みで常に関係者で二ユースが作られています。一万五百人の職員が札幌、旭川、室蘭、函館、小樽、帯広のNHKの各放送局で働いている。普通の力メラ百七十二台、二ユーソ四台、八百万円の力メラ迫力満点、SICRサラウンドハイビジョンシャッター等設備されている。

次に函館駅前のロワジュールホテル函館にて昼食、バイキングで充分満腹する。立派なホテルだけにコーヒー機械のボタンを押すとコーヒー豆を砕いている音間もなくコーヒーが出てくる。香りと味も満足させてくれた。

次のコース、函館トラピスチヌ修道院、明治三十一年にフランスのラピスチヌ修道院から派遣された八名の修道女によつて設立され

当日は昼より気温が上がり三十度以上か、館内は売店位しか建物がなく日差しを避ける場所も無く三十分くらいで引き上げバスに乗る。宿泊先の恵山岬まではかなり道のりも遠く、左側には海が一望できて夏の旅行には最適と思う。予定より早く二時にホテルに着く。部屋で休んで六時より夕食、大きな丸いテーブル二ヶ、各自座る、料理が次から次々と運ばれ一人七品も出る、円もたけなわとなりカラオケを何曲か唄い最後に全員でダンス、このとき学園生の日頃の成果が出る。

八時で閉会となり各部屋へ戻る、十九日朝食は一階のレストランでバイキング、生きの良いイカのさしみも豊富に出て満足。

庭に二本松が二、三十本植えられ芝生もきれいに刈られ印象に残る。出発して間もなく雨が降つてきて縄文口マン南かやべに着いた時は大粒の雨になり会場に八名入館する。平成二十三年十月一日にオープン、厳しい自然環境の変化



千五百年前の墓から出土、三、四
 歳の足形が残つていた。
 何の為に残したのか当時の親の
 儀式なのか。雨も晴れて昼食、函
 館市本通りファイブスター、洋食
 中力テナ、韓国コーナー、和食コ
 ーナー等ここでもバイキング形式
 で皆さんそれぞれ味を楽しんだと
 思います。

最後の研修先、函館市桔梗町五
 丁目、函館タチベ食品に一時に着
 く。二階の部屋に案内され社長の
 説明を受ける。食品づくりに必要
 な塩は熊石の海洋深層水塩を使



に適應しながら成熟繁栄した縄文文化は一万年近く継続した世界にも類を見ない日本特有の文化です。縄文時代早期の世界で一番古いうるしの墓、漆製品で躰は腐食により残っていないが足形土板は六

今後の主な行事予定

い、鶏卵は遺伝子組み換えのない原料を一切使用せず、若鶏の卵を使用、玉葱の名産地の北見地区で収穫された中でも肉質がしまったみずみずしい物を選んでいる。マイカは新鮮でうま味たっぷりの豊かな海で育った身が締まり、うま味たっぷりのホタテ貝を使用している。ホタテのシュウマイ、若貝のさしみ等試食させて頂く、説明が終わってから殆どの人が製品を注文、お土産を買う。

社長さんのお話はテレビコマースの退社時に上手でPR抜群でした。退出時社長他職員もバスまで送ってくれました。全過程を何事も無く全員無事に定時に公民館に尽きました。参加者が少なく残念でした。

今回は時間が充分にありゆっくりした研修の旅でした。

十二月八日十時
お年寄りと子供の集い
公民館

參加費三百円
一月十一日十二時

新年會
遊樂亭

公民館前バス

二月二十八日午後一時半
イキイカレッジ芸能交流会

内容：カラオケ以外何でも

出演希望者は
申込み一月中旬まで

北斗市高齢者大学 自治会と交流会

高見貞子

遊楽部学園は大学祭の見学と交流を兼ねて北斗市を訪問。前日より大学祭が開かれ今日はバザーと芸能発表会が開かれる。昼は寿司セツトをバザーで用意されて昼食にご馳走になる。交流会は昼休みの十五分ほどでお互いの概略説明で意見の交換までは無かった。

北斗市は高齢者学級が三つあり、会員二百名、大学祭は2日間に渡って行われ、一年の研究成果の発表、作品展示、食堂開設、バザー、フリーマーケット等多彩です。

これだけの素晴らしい行事を開催しているのに、一般市民の関心が低いのが会場は空いていた。きらめき大学は百名と会員は多い、趣味コース、パークゴルフ、フォークダンス、コーラス。卒業文集三月に感想文を全員から提出してもらっている。年会費は三千元、大学の予算、運営は殆ど自分たちで自主的に活動している、大学四年、大学院、大学研究生と別れている。

八雲から荒田会長と三坂遊楽部学園担当さんから遊楽部学園の今年度の学習内容について報告されました。

午後二時から芸能発表が行われ一番最初に上磯小学校合唱部の皆さん四十名位が、故郷、清しのズンドコ、花咲く、の三曲でした。

全国音楽コンクールに優秀賞に輝き、道南地区では十六年ぶりの偉業と司会より説明あり、唱う生徒の姿勢が正しく表情も良く派生の美しさ、私もコーラスやっていますがこんなに上



手く唄うコーラス聞けたこと嬉しくおもいました。遊楽部学園からもダンスと踊り出演しました。プログラム途中で帰宅時間となり立派な建物北斗市総合文化センターをバックに山田さん記念撮影して頂き午後五時に無事公民館に到着しました。関係者の皆さんのお陰で有り難うございました。

シルバーオリンピック

十月二十二日

八雲町国民健康保険健康作り推進事業の一環として行われているシルバーオリンピックが総勢十五チーム、二百二十名の選手が参加して八雲町総合体育館で開催されました。参加する事

が意義があるとは言え、いざ勝負となると真剣だ。十種目のうち、三種目がくじ運で勝負が決まる、一種目が終わるごとに一喜一憂、歓喜と落胆が交差、親睦と交流を深めました。

優勝は大新睦クラブ二連覇、得点も七十九点と驚異的な数字、二位以下に二十点以上の差をつけて圧勝。熟練と経験が物を言う。遊楽部学園は各地域の老人クラブに加入している会員はそれぞれのクラブへ分散し、残ったメンバーで更に二チームに編成したためチーム編成に苦労したようです。勝負を度外視、参加する事に意義ありで、そ



れでも六位と七位に健闘しました。

花壇コンクール表彰式

十一月五日、

花いっぱい運動推進委員会の主催による花壇コンクール表彰式が公民館で行われました。最優秀賞に長谷川宮子さんが選ばれ3年連続の受賞です。

部門別参加数は二十二品、模範花壇は四品、それぞれの参加者に写真を額に入れて記念品として贈呈しました。

公民館の遊楽部学園管理花壇は昨年



公民館花壇

に引き続き優秀賞に推奨されました。春の花壇耕起から苗植え、草取り、摘みとり、後始末と班編制で作業分担、会員皆さんの努力の結晶です。更に花いっぱい運動推進委員会の主要事業である駅前花壇の管理作業も積極的に協力をして頂き、町内外の皆様方から絶賛を浴びる花壇を作ることができました。これも評価の一助となり、花いっぱい運動推進委員会は知事の感謝状、社会貢献賞を受賞されました。これからこの事業を維持発展させていくために遊楽部学園の協力無しには出来ません。駅前花壇の整備は今年で三年目になりますが、当初からこの事業に携わってきた小畑さんは当推進委員会の事務局長として大車輪で奮闘しております。今年は当委員会が発足して三十年になります。ささやかですが来春、記念行事をやる予定です。